

審査意見への対応を記載した書類（6月）（資料）

目次

1 歯科技工学科カリキュラムマップ	・・・p. 2
2 養成する人材像と三つのポリシーの相関図	・・・p. 3
3 選抜方法とアドミッション・ポリシーとのマトリクス表	・・・p. 4

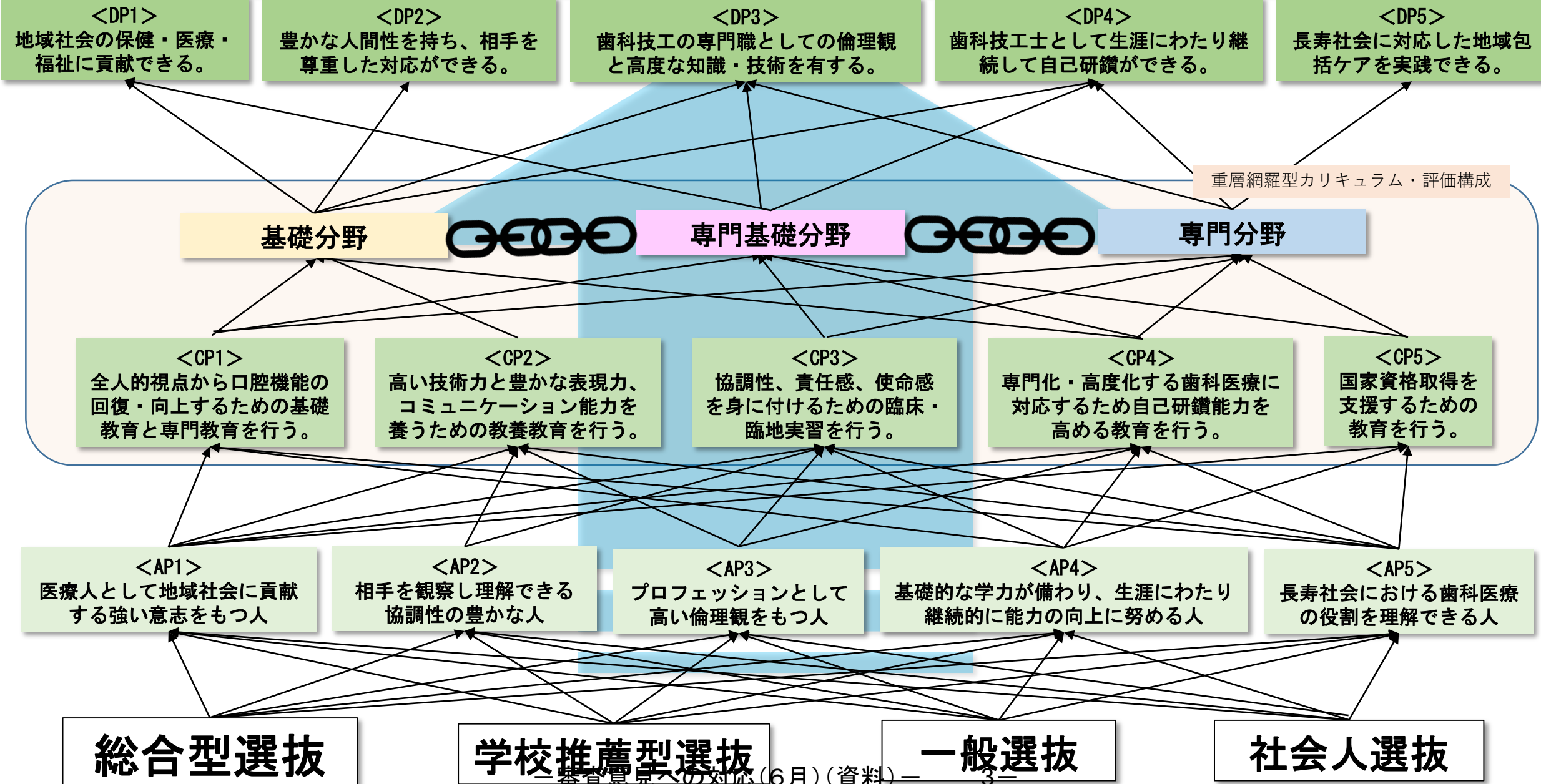
		ディプロマポリシー					カリキュラムポリシー				
	項 目 授業科目	で医地 き療域 る・社 「協会 社の に保 真健 康・	たち豊 対「か 応相 が手 人 でを 開 き専 性 る重 を 「し持	を高と 歯有 度し 科 すな で技 る知 の工 「職倫 の・理 専 技職 門 術と職	きし生 歯 るて 産科 「自に 技 己わ 工 研た 士 鑽り と が 離し で絶て	実た長 践地 寿 で城 社 き包 会 る括 に 「ケ 対 ア 応 をし	う育き 健全 「とる のの 人 専た 職的 門め 歯概 教の 支 点 育基 礎か を礎 がら 行教 で口	教を二 な高 育養 ケ 育い をう 「成 技 行た シ力 術 「の うめ 」 の ン コ と 教 能 と 豊 養 力 を か	地る使 協 実た 命調 習の 感 性 をの を 「 行 臨 身 責 う 床 に 任 「 ・付 感 應 け	を能 する 専 行 力 る 専 門 う を た 科 化 「高 め 医 ・ め 自 療 高 る 己 に 度 教 研 対 化 育 應 応 す	を提 国 行 す 家 う る 資 「た 格 め 取 の 得 教 を 育 支
1	英語Ⅰ	○	◎					◎		○	
2	英語Ⅱ	○	◎					◎		○	
3	コミュニケーション技法	○	◎	○			○	◎		○	
4	情報リテラシー	◎					○			◎	
5	デジタル医療機器演習	○		○	◎					◎	
6	健康科学			○			◎				○
7	歯科造形芸術概論			◎	○					◎	
8	専門歯科治療概論	◎		○	○	○	○			◎	○
9	早期体験演習			◎				○	◎		
10	歯科技工管理学	○		◎		○	◎				○
11	歯科技工士と関係法規	○		◎	○		◎				○
12	歯科技工学概論	○		◎	○		◎			○	○
13	歯の解剖学			◎	○	○	◎				○
14	顎顔面解剖学	◎		○	○		○			◎	○
15	歯形彫刻概論				◎					◎	○
16	口腔解剖学実習	◎			○		◎			○	○
17	顎顔面解剖学演習	◎			○		◎			○	○
18	歯形彫刻実習			◎	○					◎	○
19	顎口腔機能学Ⅰ			◎	○		◎			○	○
20	顎口腔機能学Ⅱ			◎	○		◎			○	○
21	顎口腔機能顎演習			◎	○		◎			○	○
22	歯科理工学Ⅰ	○		◎	○	○	◎			○	○
23	歯科理工学Ⅱ	○		◎	○	○	◎			○	○
24	歯科理工学Ⅲ	○		◎	○	○	○			○	◎
25	歯科理工学実習	○		◎	○		○			◎	○
26	総合講義（専門基礎分野）	○		◎	○		○			○	◎
27	有床義歯技工学Ⅰ	○		◎	○		◎			○	○
28	有床義歯技工学Ⅱ	○		◎	○		◎			○	○
29	有床義歯技工学Ⅲ			◎	○		○			○	◎
30	有床義歯技工学実習Ⅰ			◎	○		◎			○	○
31	有床義歯技工学実習Ⅱ			◎	○		◎			○	○
32	有床義歯技工学演習	○		◎	○		○			○	◎
33	歯冠修復技工学Ⅰ			◎	○		◎			○	○
34	歯冠修復技工学Ⅱ			◎	○		◎			○	○
35	歯冠修復技工学Ⅲ			◎	○		○			○	◎
36	歯冠修復技工学実習Ⅰ			◎	○		◎			○	○
37	歯冠修復技工学実習Ⅱ	○		◎	○		◎			○	○
38	歯冠修復技工学演習			◎	○		◎			○	○
39	矯正歯科技工学Ⅰ			◎	○					◎	○
40	矯正歯科技工学Ⅱ			◎	○					◎	○
41	矯正歯科技工学実習	○		◎	○		◎			○	○
42	小児歯科技工学Ⅰ			◎	○					◎	○
43	小児歯科技工学Ⅱ			○	◎					○	◎
44	小児歯科技工学実習			◎	○					◎	○
45	歯科技工実習	○	○	◎	○	○	○		◎	○	○
46	総合講義（専門分野）	○		◎	○		○			○	◎

- ◎：科目の到達目標が該当のDPに直結する科目（※該当する1つのDPのみ）
- ：科目の到達目標が該当のDPに関連する科目（※該当するDP、複数選択可）
- 各科目の到達目標についてはシラバスに記載のとおり。

DPで相互関係性を表示

<養成する人材像>

医学の一領域・人体の健康を担当する医療人として、知識と技術と倫理観、すなわち学・術・道を兼ね備えた歯科技工士



選抜区分	選抜方法	アドミッション・ポリシーとの対比				
		＜ＡＰ１＞ 医療人として地域社会に貢献 する強い意志をもつ人	＜ＡＰ２＞ 相手を観察し理解できる協調 性の豊かな人	＜ＡＰ３＞ プロフェッションとして 高い倫理観をもつ人	＜ＡＰ４＞ 基礎的な学力が備わり、生涯 にわたり継続的に能力の向上 に努める人	＜ＡＰ５＞ 長寿社会における歯科医療 の役割を理解できる人
総合型選抜	志願理由書	○		○		
	調 査 書				○	
	小 論 文	○			○	
	集 団 討 論		○	○		
	面 接	○	○	○		○
学校推薦型選抜	志願理由書	○		○		
	調 査 書				○	
	小 論 文	○			○	
	面 接	○	○	○		○
社会人選抜	志願理由書	○		○		
	調査書又は成績証明書				○	
	小 論 文	○			○	
	面 接	○	○	○		○
一般選抜Ⅰ	志願理由書	○		○		
	調査書又は成績証明書				○	
	学力試験（英語）				○	
	面 接	○	○	○		○
一般選抜Ⅱ・Ⅲ	志願理由書	○		○		
	調査書又は成績証明書				○	
	小 論 文	○			○	
	面 接	○	○	○		○